



# السَّلَامُ عَلَيْكُمْ



文責：森田

アラビア語は右から読みます。上の言葉は、『アッサラーム・アライクム（こんにちは）』という意味の言葉です。日本語や英語だと挨拶を返す人も同じように「こんにちは」と言えばよいのですが、アラビア語は違います。挨拶を返すほうの人は『ウ・アライクム・サラーム』と言います。

## 1. サウジアラビア王国ジェッダについて

※ ジッダ, ジェダと呼ばれる場合も…

ジェッダ日本人学校があるここジェッダは、サウジアラビア王国の西に位置する紅海に面した港町です。港町と言っても首都リヤドに次ぐ第2の大都市で、人口は340万人以上とされています。

ここジェッダは、イスラム教の聖地メッカ（発音はマッカ）がすぐ近くにあり、そのため、ハッジと呼ばれる大巡礼の時期（今年は11月上旬）になると、ジェッダを経由してメッカへ巡礼するため、多くのイスラム教徒（ムスリム）が訪れます。また、多くの国際機関や金融機関がある経済都市でもあり、世界中から人々が集まり暮らしています。



## 2. ジェッダのようす～ダイジェスト版～

ア. とにかく暑い。気温は常に30度を超えています。北海道から来た私にとっては、春を通り過ぎて冬から一気に夏を迎えたような感じに思いました。それでも、「今年はまだ涼しいほうだ。」という人がいるので驚きです。

イ. 男性は“トーブ”と呼ばれる白い民族衣装を、女性は“アバヤ”と呼ばれる黒い民族衣装を主に着用しています。その雰囲気は最初戸惑いました。最近、民族衣装を着ずに普通の格好をしている男性を多く見かけます。半ズボンの男性も見かけるようになりました（肌の露出はタブーのはずなのですが…）。

ウ. 大型ショッピングモールがたくさんあり、そこへ買い物に行くと一通り何でもそろいます。ただし、ほとんどが中国製です。不思議なことに、サウジアラビア製のものなかなか見つけることができません。品質は…やはり Made in japan が最高に思います。

エ. 交通手段は車だけです。すぐ近くでも歩かずに車でいきます。気温が高いからなのでしょう。その車の運転が雑というか荒いというか、ルールがあってないような感じ。身の危険を感じている毎日です。

オ. 中国人によく間違えられます。「日本人だ！」と答えると、態度が急変。握手を求めてきたり、いろいろと質問されたり…。親日家が多い国です。

カ. イスラム教徒は、1日5回メッカに向かって祈りを捧げなければなりません。その祈りを捧げる場所“モスク”がいたるところにあります。このモスクには塔が必ずあり、そのてっぺんには三日月が…。また、夜になると窓から怪しい光（白や緑）を発しています。何か意味があるのでしょうか。

祈りを捧げている時間は、すべての店が閉まります。出かける時は、必ず時間を確認しています（1日5回ある祈りを捧げる時間が、一目でわかる時計が売っています。こちらでは必需品です。すぐ購入しました。）。

キ. 過酷な気象条件などの理由から夜型社会となっています。一日最後の礼拝時間21時以降は、主要幹線道路沿いの大型ショッピングモールなど大勢の客で賑わいます。特に週末は大変な混雑となります。大人だけではなく、子どもも平気なので驚きです。深夜0時頃まで営業しているというのでびっくりです。

### 3. サウジアラビア王国で生活するためには…

ジェッダに着き、着任手続や在留届などいろいろな書類の申請をしました。

その中で一番重要なものはイカマーと呼ばれる身分証明書の申請です。まず、このイカマーを取得しないことには、ここサウジアラビアで普通に生活することができないと言っても過言ではありません。給与を送金してもらう銀行口座の開設や、生活の足となる自動車免許の取得、車の購入などができません。事あるごとに掲示を求められますので、家族で勝手に出歩くこともできません。このイカマー取得までの間、様々な人の助けをいただきました。イカマー取得までに1ヶ月。今年度は早いほうだそうです。その後、いろいろな手続きを済ませ、ようやくひとりだちできたのが6月上旬でした。

しかし…私が勤務するジェッダ日本人学校は、小規模校の故仕事がどんどん入ってきます。うれしい悲鳴です。平日は学校と家との往復。休日は1週間分の食料の買い出しへ。夏休みに入り、この機会にどこかへ出かけようと思った矢先にラマダン入り。ここサウジアラビア王国ジェッダの魅力を味わうのはこれからになりそうです。

※ 正しくは、ヒジュラ暦の第9月のことを言います。この月の日の出から日没までの間、イスラム教徒の義務の一つ「断食(サウム)」として飲食を絶つことが行われます。この期間は、昼間はほとんどお店が閉まっています。特に飲食店は、日没近くにならないと開きません。



市街地は、近代的な建物が多く、道路もしっかりと整備されていてとても発展しています。日本とあまり変わりありません。



市街地から東へ一歩足を踏み出すと…砂漠ではなく“土漠”が広がり、建築中なのか解体中なのかわからない建物が数多く見られます。



先日ジェッダに来てはじめてラクダを見ました。車窓から見ただけですので何とも言えませんが、たぶん売っているのだと思います。



市街地の西側は、すぐ美しい紅海に隣接しています。海水浴場も至るところにあります。ただし、プライベートビーチとなっていて入場料がかかります。